



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本ピグメント株式会社
コード番号 4119 URL <http://www.pigment.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 龍巳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務部担当 (氏名) 今井 信一

TEL 03-6362-8801

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	9,789	△4.2	117	—	125	—	26	—
28年3月期第1四半期	10,221	△0.1	△28	—	△26	—	△37	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △103百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.69	—
28年3月期第1四半期	△2.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	26,158	—	11,728	—	41.5	—
28年3月期	26,354	—	11,922	—	41.8	—

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 10,856百万円 28年3月期 11,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	△4.8	120	—	120	—	30	—	1.91
通期	42,500	3.6	500	74.5	500	81.7	240	62.4	15.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	15,758,994 株	28年3月期	15,758,994 株
29年3月期1Q	53,754 株	28年3月期	53,754 株
29年3月期1Q	15,705,240 株	28年3月期1Q	15,706,369 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境においては改善傾向にあるものの、急速な円高による企業収益の悪化懸念や、中国経済および新興国経済の減速により不透明な状況で推移致しました。

このようななか当社グループにおいては、国内での販売は、自動車産業向けおよび家電産業向けを中心に堅調に推移し、東南アジア地区は一部では受注が伸び悩んだものの全体としてはほぼ想定通り推移致しました。

このような結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は9,789百万円(前期比4.2%減)、経常利益は販売構成の変化や経費削減効果もあり、125百万円(前期経常損失26百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は26百万円(前期親会社株主に帰属する四半期純損失37百万円)となりました。

② 企業集団のセグメント別の状況

当社グループのセグメント業績は次のとおりであります

日本

日本は、政府、日銀の景気刺激策により緩やかな回復傾向が続くものの、中国経済の減速や個人消費の回復の遅れ等を背景に力強さに欠ける展開となりました。

部門別の概況として樹脂コンパウンド部門は、自動車産業向けエンジニアリングプラスチックを中心に比較的底堅く推移致しました。樹脂用着色剤部門は、国内需要が伸び悩む中、一部の自動車産業向けやトイレットリー関連にて厳しさの残る展開ではありましたが、家電産業向けフィルム等にて想定を上回る需要があったことから、全体としては比較的堅調な結果となっております。

最後に、加工カラー部門は、一部の自動車産業向けや建材産業向けが比較的堅調に推移し、また、液体分散体が想定以上に堅調であったことから、全体としては想定を上回る結果となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,858百万円(前期比0.8%増)、営業利益は93百万円(前期営業損失28百万円)となりました。

東南アジア

東南アジアは、タイ、中国向けの受注が伸び悩んだものの、インドネシアにおいては自動車産業向けが車輻のモデルチェンジや新車投入があった影響で受注が増加しました。当第1四半期連結累計期間の売上高は樹脂価格の下落や為替の影響もあり3,775百万円(前期比9.2%減)となりましたが、営業利益は44百万円(前期営業利益7百万円)となりました。

その他

その他は、中国での日系自動車関連の受注が伸び悩み、当第1四半期連結累計期間の売上高は155百万円(前期比39.3%減)、営業損失は20百万円(前期営業損失7百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は26,158百万円と前期末の26,354百万円に比べ196百万円の減少となりました。

資産のうち流動資産は13,350百万円と前期末の13,264百万円に比べ86百万円の増加となりました。この主な要因は受取手形及び売掛金70百万円増加したことなどによるものです。固定資産は12,807百万円と前期末の13,089百万円に比べ282百万円の減少となりました。この主な要因は有形固定資産が125百万円、投資有価証券が119百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

負債合計は14,429百万円と前期末の14,432百万円に比べ2百万円の減少となりました。負債のうち流動負債は10,954百万円と前期末の10,738百万円に比べ216百万円の増加となりました。この主な要因は未払法人税等が72百万円、賞与引当金が124百万円それぞれ増加したことなどによるものです。固定負債は3,474百万円と前期末の3,693百万円に比べ218百万円の減少となりました。この主な要因は長期借入金256百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は11,728百万円と前期末の11,922百万円に比べ193百万円の減少となりました。この主な要因はその他有価証券評価差額金が57百万円増加したものの、利益剰余金が51百万円、為替換算調整勘定が173百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(役員退職慰労金制度の廃止)

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成28年6月29日に開催された定時株主総会において退任取締役および退任監査役に対する退職慰労金の贈呈と併せて、重任となる取締役に対し、本制度廃止の日までの在任期間に対する退職慰労金を打ち切り支給することを決議いたしました。

これにより、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、固定負債「その他」に89,841千円を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,265,804	2,136,967
受取手形及び売掛金	6,480,018	6,550,343
製品	1,940,913	1,985,211
原材料及び貯蔵品	1,967,548	1,896,237
その他	611,198	783,089
貸倒引当金	△873	△880
流動資産合計	13,264,610	13,350,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,786,246	2,716,518
土地	3,625,999	3,611,211
その他(純額)	1,874,304	1,833,026
有形固定資産合計	8,286,549	8,160,755
無形固定資産	33,744	33,132
投資その他の資産		
投資有価証券	4,249,939	4,130,840
その他	533,572	504,613
貸倒引当金	△13,865	△22,301
投資その他の資産合計	4,769,646	4,613,152
固定資産合計	13,089,940	12,807,040
資産合計	26,354,551	26,158,010
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,563,714	5,474,913
短期借入金	4,082,729	4,055,579
未払法人税等	58,610	131,249
賞与引当金	193,198	317,898
その他	840,166	974,847
流動負債合計	10,738,419	10,954,489
固定負債		
長期借入金	2,490,150	2,233,646
繰延税金負債	677,339	685,881
役員退職慰労引当金	84,791	—
債務保証損失引当金	—	46,990
退職給付に係る負債	441,488	418,500
その他	—	89,841
固定負債合計	3,693,769	3,474,858
負債合計	14,432,188	14,429,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,047,700	1,047,700
利益剰余金	8,126,158	8,074,225
自己株式	△16,076	△16,076
株主資本合計	10,638,942	10,587,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	956,886	1,014,087
為替換算調整勘定	△239,139	△412,810
退職給付に係る調整累計額	△350,668	△331,502
その他の包括利益累計額合計	367,078	269,774
非支配株主持分	916,341	871,879
純資産合計	11,922,362	11,728,662
負債純資産合計	26,354,551	26,158,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	10,221,494	9,789,064
売上原価	9,508,995	8,953,731
売上総利益	712,498	835,332
販売費及び一般管理費	741,118	718,121
営業利益又は営業損失(△)	△28,619	117,211
営業外収益		
受取利息	3,277	1,829
受取配当金	31,437	30,679
持分法による投資利益	21	—
その他	14,606	16,557
営業外収益合計	49,342	49,066
営業外費用		
支払利息	24,786	24,445
持分法による投資損失	—	4,599
為替差損	11,345	—
その他	10,885	12,216
営業外費用合計	47,017	41,261
経常利益又は経常損失(△)	△26,294	125,016
特別利益		
固定資産売却益	104	1,361
投資有価証券売却益	—	70,215
特別利益合計	104	71,577
特別損失		
固定資産除売却損	334	692
その他の投資評価損	—	28,664
貸倒引当金繰入額	—	8,436
債務保証損失引当金繰入額	—	46,990
特別損失合計	334	84,784
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△26,524	111,809
法人税、住民税及び事業税	50,491	119,005
法人税等調整額	△33,492	△45,027
法人税等合計	16,999	73,978
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,524	37,830
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,676	11,238
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37,847	26,592

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,524	37,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182,794	57,200
為替換算調整勘定	△131,426	△119,441
退職給付に係る調整額	10,108	18,235
持分法適用会社に対する持分相当額	△66,774	△97,151
その他の包括利益合計	△5,298	△141,156
四半期包括利益	△48,823	△103,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36,730	△70,711
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,092	△32,614

(3)【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,808,736	4,156,275	9,965,012	256,482	10,221,494	—	10,221,494
セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,564	—	39,564	—	39,564	△ 39,564	—
計	5,848,300	4,156,275	10,004,576	256,482	10,261,058	△ 39,564	10,221,494
セグメント利益又は損失(△)	△ 28,907	7,668	△ 21,238	△ 7,380	△ 28,619	—	△ 28,619

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,858,071	3,775,209	9,633,281	155,783	9,789,064	—	9,789,064
セグメント間の内部 売上高又は振替高	64,496	—	64,496	4,785	69,281	△ 69,281	—
計	5,922,568	3,775,209	9,697,777	160,568	9,858,346	△ 69,281	9,789,064
セグメント利益又は損失(△)	93,494	44,063	137,558	△ 20,346	117,211	—	117,211

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。